

富山空港の新たな愛称について

参考資料4

富山空港の新しい愛称の決定

富山高山すし空港

Toyama-Takayama Sushi AirPort



富山空港の現状

- ・多くの国際定期便が運休し、利用者がピークから**約100万人減少**するなど厳しい状況
- ・4月から混合型コンセSSIONを導入し、行政の信用と**民間の創意工夫を活かした空港運営**を開始

新愛称のポイント

- ・世界的に認知度が高く、直観的な分かりやすさを持つ「寿司」を愛称に冠することで、
 - ▶インバウンドの関心を強力に引き付け、**富山空港の認知度向上**を図る
 - ▶ブランディング戦略「寿司と言えば富山」の発信強化
- ・**世界的な観光地**であり、富山県との**歴史的な繋がりも深い**「高山」を愛称に冠することで、
 - ▶富山空港が飛騨高山地域への入り口であることをPR
 - ▶空港愛称を活用し、世界に「高山」の名前を発信
 - ▶県境を越えた周遊を促進

空港利用者の増加につなげる